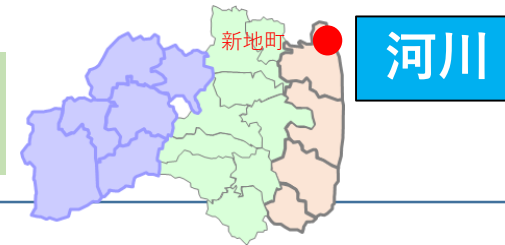


二級河川三滝川 福田・埴木崎地区 (新地町)



河川

● 対策前 (堆砂状況)



● 対策後 (河道掘削後)



(施工概要)

- ・ 河道掘削 L = 1,830.0m
V = 24,591.3m³

● 住民の声



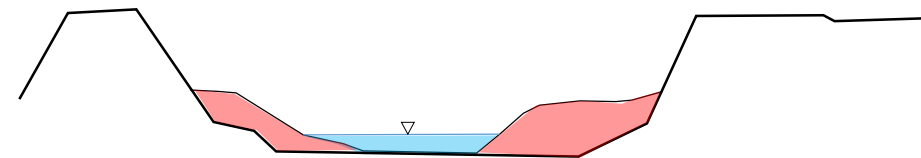
・ 以前は雨が降る度に河川の水位が上昇し不安があった。今は河川の土砂を撤去してもらったため、そんな心配が少なくなった。

是非他の河川でも実施してもらいたい。

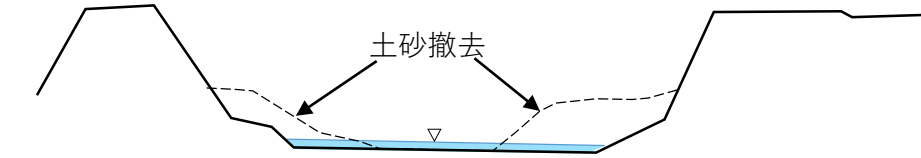
(福田地区自治会長さんの声)

【河川断面図】

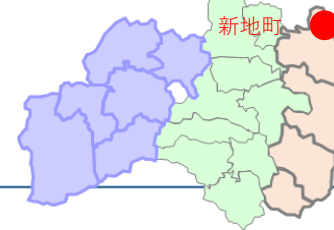
対策前



対策後



二級河川三滝川 福田地区 (新地町)



河川

●被災状況



破堤(上流側)



破堤 (下流側)

(被災概要等)

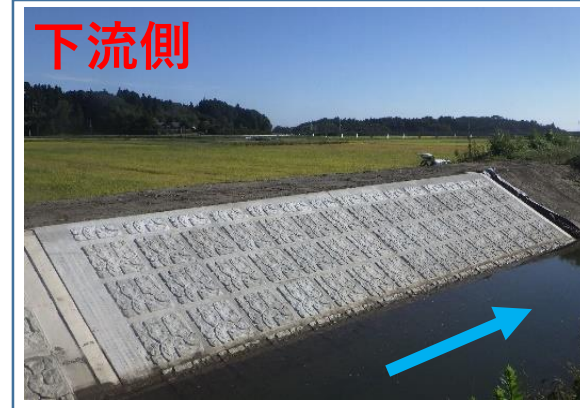
・延長73.1mが破堤
(上流52.1m,下流21.0m)

・堤防が決壊し、背後の耕作地が被害を受けた。

●復旧状況



上流側

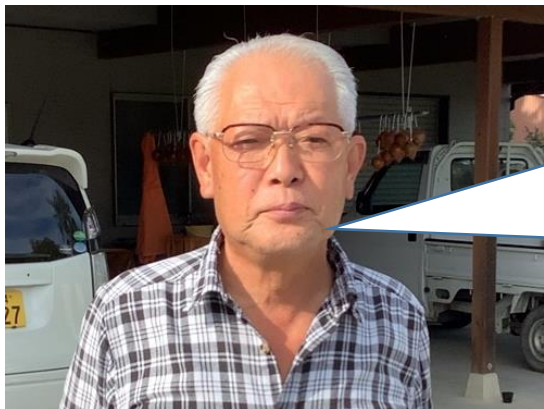


下流側

(工事概要等)

・護岸工 L = 73.1m (上流52.1m,下流21.0m)
A = 319.1m² (上流202.0m²,下流117.1m²)

●住民の声

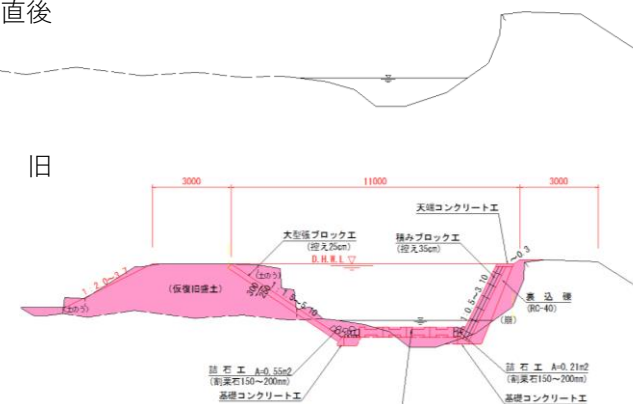


・これまで三滝川は台風など雨の度に何度も破堤した。
今回の復旧工事により、護岸がより強固になっており安心した。
この災害の経験を契機として、他の河川も護岸整備を進めて欲しい。
(福田地区自治会長さんの声)

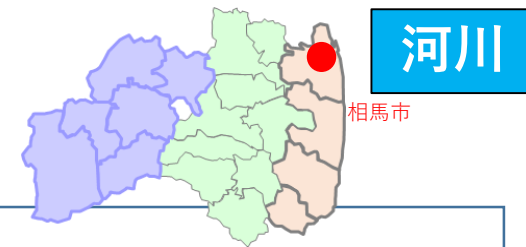
【河川断面図】

被災直後

復旧



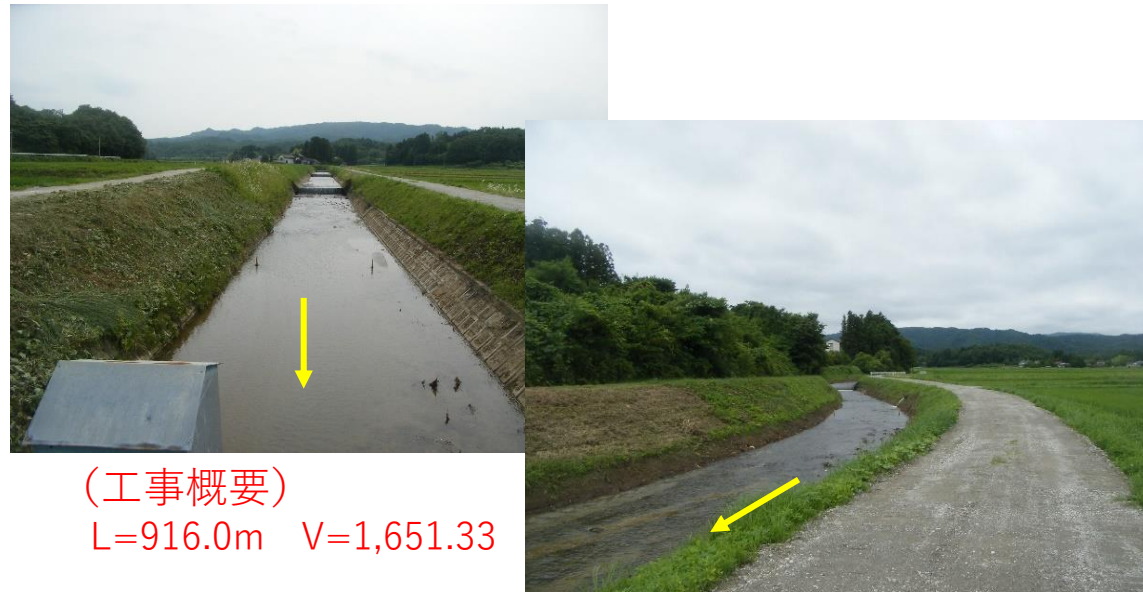
二級河川 町場川 八幡地区 (相馬市)



●対策前 (堆砂状況)



●対策後 (河道掘削後)

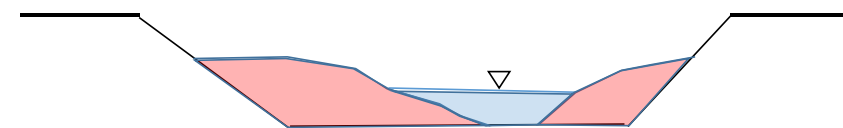


●住民の声

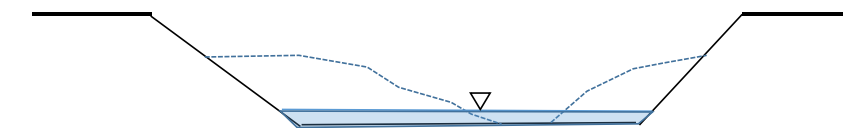


- ・流れの良い河川の姿を見ることができた。
- ・今は雨が降っても安心できる。
(八幡5区 区長さんの声)

対策前



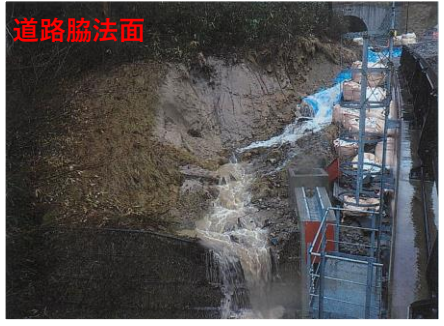
対策後



主要地方道 小野富岡線 五枚沢地区 (双葉郡川内村)



●被災状況



【被災概要】

- ・道路の路肩が崩落
- ・橋梁踏掛版板及び排水構造物が流出
- ・全面通行規制

●復旧状況



【工事概要】

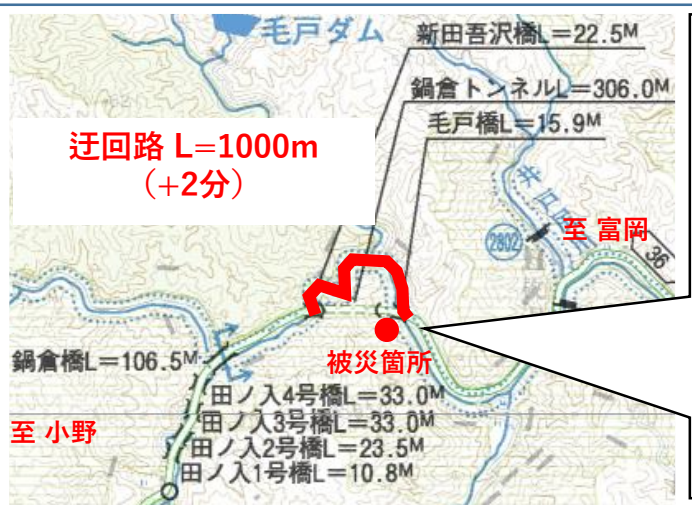
- ・舗装工
L = 33.0 m
W = 9.0 m
- ・法覆工
A = 34.2 m²

●住民の声

令和元年東日本台風の大雨により、道路の排水及び山林からの出水を処理できず、道路や法面、排水構造物等が崩壊したため、全面通行規制により復旧作業を行った。一部保安林等の手続きに時間を要したが、緻密な工程管理や施工業者の協力もあり、約1ヶ月前倒しで開通した。
(予定：R2.8下旬 → 実績：R2.7中旬)

川内村からの強い要望

小野富岡線は、川内村と富岡町を結ぶ重要な路線であり、迂回路はあるものの狭く、東日本大震災の復旧工事による大型車等も多いことから、一般住民の安全な通行のために早急な復旧を望む。





二級河川 浅見川 (広野町大字上浅見川)

●被災状況



(被災概要等)

- ・ 民宿前の法枠延長L=18mが損壊

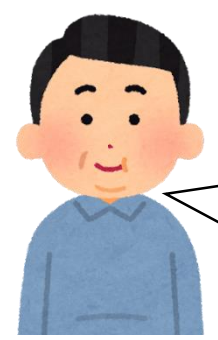
●復旧状況



(工事概要等)

- ・ 根継工L=18.0m
- ・ 根固め工 (袋詰玉石) N=10.0袋

●住民の声



・ 民宿前の法枠が損壊して民宿の敷地が崩れてしまうのでは。と不安だったが、今回修繕して頂いたおかげで、これから安心して生活することが出来る。感謝しています。(近隣住民の声)



二級河川 木戸川 早渡地区 (川内村大字下川内)



●被災状況



(被災概要等)

- ・延長95mが崩落
- ・堤防決壊

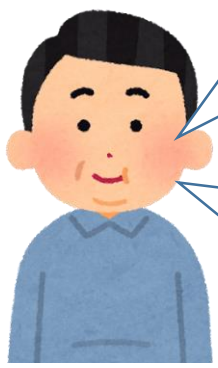
●復旧状況



(工事概要等)

- ・復旧延長 L = 95 m
- ・ブロック張工
A = 1, 137.4 m²

●住民の声



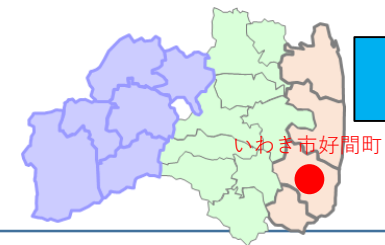
台風によりマラソンコースの一部が被災し、川内の郷かえるマラソンの開催が危ぶまれたが、開催予定までに工事を完成させてもらった。結果的には、コロナにより開催延期となってしまったが、工事を実施した会社並びに土木事務所の方々には感謝している。
(川内村商工会長の声)

台風で護岸が無くなり、いつ被害が拡大するか不安だったが、壊れてから半年で直してもらって、ものすごく安心した。
村内のいたるところで被災して直ってない箇所がまだあるので、1日でも早く直してもらいたい。(近隣住民の声)

→ 令和3年度全箇所完了見込み

復旧箇所





二級河川 好間川 寺入地区(いわき市好間町北好間)

●被災状況



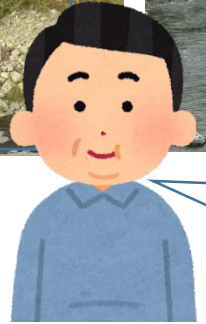
(被災概要等)
・河川堤防が80m被災した。

●復旧状況



(工事概要等)
・復旧延長 80 m
・復旧護岸面積 870 m²
・床掘時に岩盤が出てきて施工に苦労した。

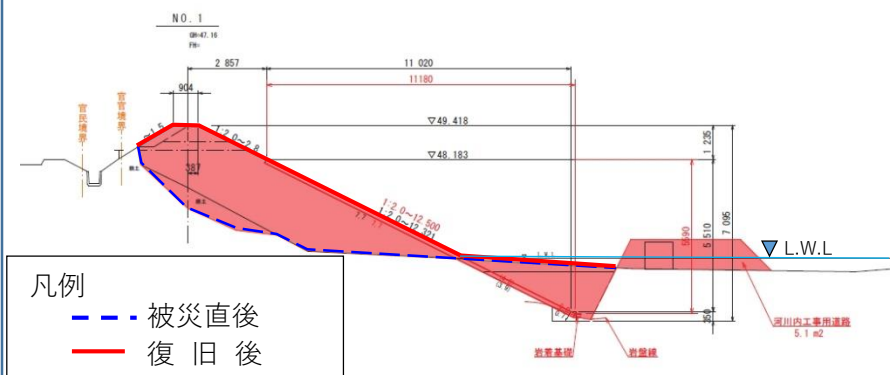
●住民の声



・釣りの期間に工事が入らないように調整していただけで良かった。
・放流された稚魚が無駄にならず、イワナやヤマメを釣ることができた。

・工事着手を稲刈りまで待ってもらえて良かった。
・田植えまでに工事が完了して良かった。
・コンクリートブロック護岸が田んぼの下まで伸びたため、安心感が向上した。

・整備前後の河川断面図



凡例
- - - 被災直後
— 復旧後

二級河川 夏井川 四左エ門内地区 (いわき市平下平窪)



●被災状況



(被災概要等)

- ・ 破堤延長L=36.0m

(夏井川周辺の被災概要)

- ・ 8箇所破堤
- ・ 浸水面積約1,200ha
- ・ 床上浸水3,749戸
- ・ 床下浸水560戸
- ・ 約45,000世帯が断水

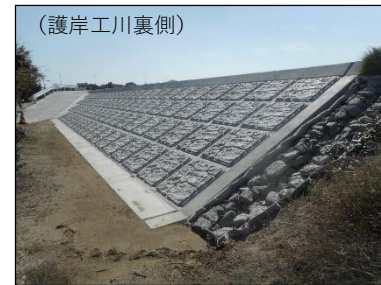


●復旧状況

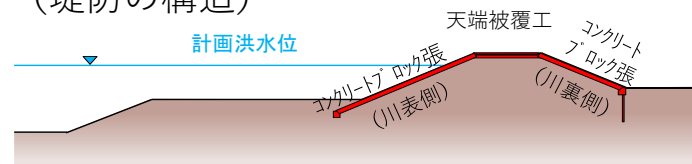


(工事概要等)

- ・ 延長L=36.0m
- ・ 護岸工(コンクリートブロック張)
 - 川表側A=354.0m²
 - 川裏側A= 95.0m²
- ・ 天端被覆工A=144.0m²



(堤防の構造)



令和元年東日本台風の時に越水による川裏側からの洗掘により破堤しことから、川表、川裏側に護岸工を施工、堤防天端をアスファルト舗装により被覆することで堤防全体の洗掘を防止し強靱化を図っている。

●住民の声 (地元区長・地域住民)

- ・ 破堤したところは、**堤防全体に護岸を施工してくれて良かった。**
- ・ 伐木・掘削工事(災害復旧助成事業)も初めは遅いと感じたが、今は**工事が進んでいる。**
- ・ **パンフレット配布や大きな看板**の設置もあって**工事の内容等は、周知されていると感じる。**
- ・ 工事(災害復旧助成事業)が終わった後、雑木等が繁茂しないように**維持管理が重要**だと思う。
- ・ 他の**危険な箇所(水衝部等)にも護岸を施工してほしい。**



現場に設置した工事進捗看板

●災害復旧助成事業の進捗状況



災害復旧助成事業により進む河川の伐木・掘削工事の状況

二級河川藤原川 西郷地区(いわき市常磐西郷町)



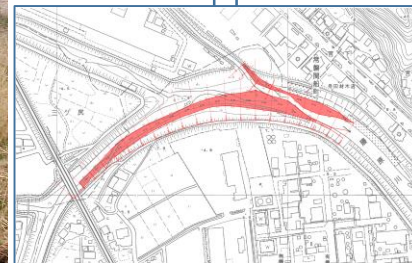
●対策前



河川に溜まった土砂の撤去や法面の除草などを実施しました。

河道掘削工

- ・ 右岸L=340m
- ・ 左岸L=150m
- ・ 掘削V=6,612m³
- ・ 除草A=9,817m²



●対策後



●住民の声

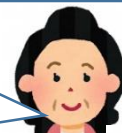


台風19号を経験して怖い思いをしたので大雨が降るたびに心配になり何度も川を見にきていた。



川に土砂が溜まっていたので治水上問題があるのではと思っていた。

台風シーズンの前にきれいになったので安心した。



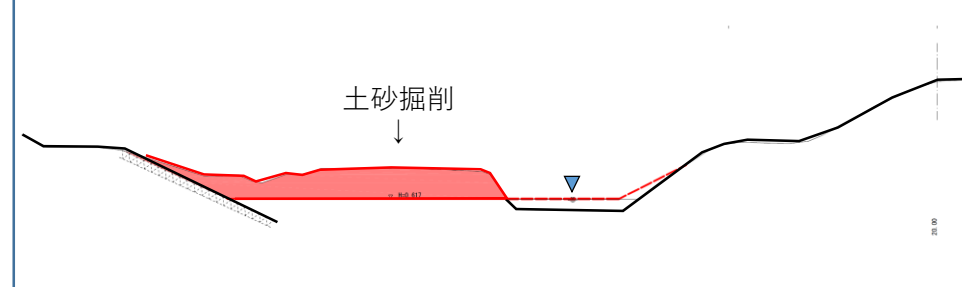
散歩していても気持ちが良い。



もっと早く工事をして欲しかった。



●整備後の河川断面



真野川漁港 南防波堤 (南相馬市鹿島区)



●被災状況



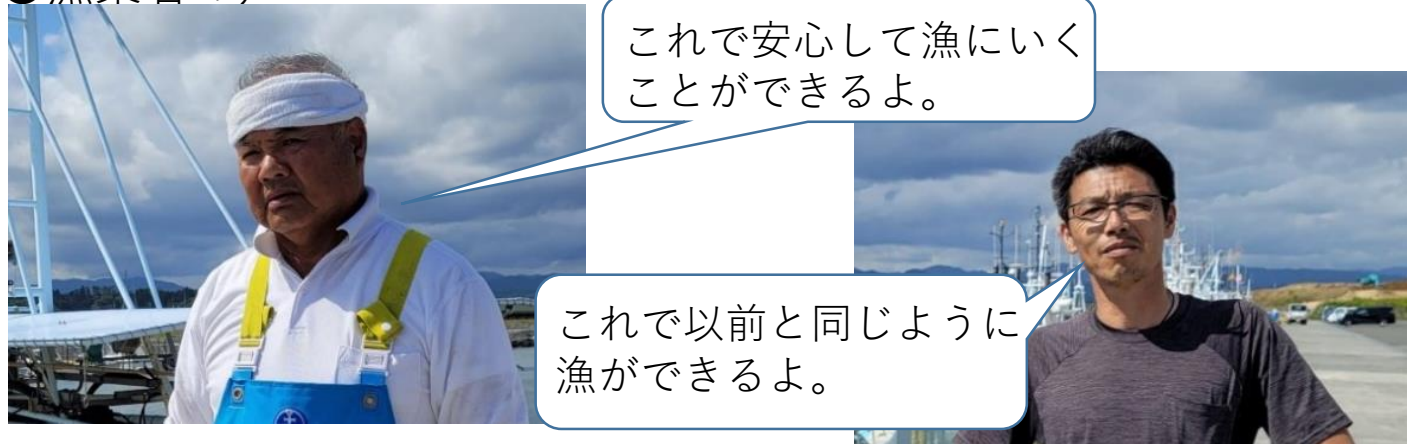
(被災概要)
・消波ブロック 364個が崩落

●復旧状況



(工事概要)
・延長 L = 86.6 m
・消波ブロック N = 364個

●漁業者の声



これで安心して漁にいくことができるよ。

これで以前と同じように漁ができるよ。

●横断図

